

August
2022
No.601

松原商工会議所

-NEWS-

The Matsubara Chamber of Commerce and Industry

発行
松原商工会議所
2022年8月号
(月1回発行)



今月のPick up

2面

【募集】第13回まつばらマルシェ・物産展inまつばら'22

3面

通常議員総会の開催報告

4面

特集【創立50周年記念事業について】

8面

地域経済景況調査報告書

南河内産大集合!

自動販売機を活用した販売会を実施します。

実施時期 令和4年11月1日(火)～11月30日(水)

会場 セブンパーク天美内

参加費 会員 5,500円(税込)
非会員 22,000円(税込)

申込締切 令和4年8月31日(水)

※詳細は同封のチラシをご覧ください。



第1回 地域経済景況調査報告書

【調査実施の概要】

- 方法 FAX等によるアンケート方式、巡回等でも依頼、回収
- 調査内容 ①景況について(業況、出荷・売上高、製・商品単価、原材料価格、営業利益、採算状況、資金繰り、雇用状況、設備投資、来期の業況見通し)
②新型コロナウイルス感染症の影響について
③SDGsの取り組み内容等
- 調査対象期間 令和3年1月～12月
- 調査実施期間 令和4年3月(回収分析 令和4年4月～5月)
- 対象 市内の966事業所
- 回答状況 回答事業所 184社

【全国の景況】

景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、持ち直しの動きがみられる。先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動、供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要がある。

また、感染症による影響を注視する必要がある。※内閣府発表 月例経済報告(令和4年4月)による

業況・営業利益は大阪府の動向よりもプラスの傾向が見られるものの、原材料価格の値上がりが著しく増えている。雇用状況の不足に加え、採算状況や資金繰りがマイナス傾向にある状況下であり、大変厳しい傾向が見てとれる。今後はウィズコロナ時代に沿った業務体制や人材活用を進め

